



視
努力が実を結びました！



そろばん 珠算検定				
合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
1級	加藤 考喜	牛久保小	6年生	高見
2級	山本 伊吹	中部小	6年生	高見
3級	加藤 康汰	牛久保小	6年生	塔ノ木
	近藤 優里	南部中	中学一年	高見
	鈴木 蓮大	牛久保小	5年生	塔ノ木
	竹野 碧	天王小	6年生	塔ノ木
	藤井 日向	南部中	中学一年	高見
暗算検定 あんざん				
合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
三段	鈴木 大雅	天王小	6年生	塔ノ木
2級	鈴木 蓮大	牛久保小	5年生	塔ノ木
	福山 水麻	牛久保小	4年生	高見
3級	渥美 陽	小坂井東小	5年生	高見
	小山田 遥香	牛久保小	5年生	高見
	林 大翔	小坂井東小	4年生	高見



おめでとう！

* 次回の全珠連検定試験は1月31日（申込みのメ切は1月11日&12日）です。
本来の実力が100%発揮できるよう、日頃のレッスンから集中して臨みましょう！



（オモテからの続き…）

東三競技大会では、小学生から中・高校生までが同じ問題～掛け算・割り算・見取り算（各4分）・暗算（2分）の4科目～にチャレンジします。各科目はそれぞれ40問あり、4科目で160問（どの問題も1問1点なので160点満点）。

出題形式は易しい問題から少しずつ難易度が上がっていく、いわゆるピラミッド方式を採用。暗算が得意な生徒は前半問題は‘そろばん’を使わずにドンドン答えを記入していきます。一問一点なので、簡単な問題を誤ってしまうと高得点の獲得は難しくなりますが、一方で易しい問題をゆっくり確実に解こうとすると多くの問題数がこなせなくなり、この辺りの加減に多くの生徒が手こずってる様子です。

ちなみに、毎年8月8日に行う当塾内恒例の夏休み競技会でも、全く同じ形式の問題を採用しています。

今回の競技会の各部門の優勝者得点は以下の通り。

一部（3年以下）-100点、二部（4年生）-90点、三部（5年生）-130点、四部（6年生）-133点、五部（中高生）-146点

〈一部の優勝者は当塾の林亜蓮くん。おめでとう〉。



1月11日（月）
成人の日
高見教室では
授業を行います

12月30日（水）～1月5日（火）

上記の期間は‘冬休み’のためお休み。1月最初の授業は次の通り。
◆高見教室…1月6日（水） ◆塔ノ木教室…1月7日（木）

